第 209 回「言葉の院外処方箋」

新渡戸稲造記念センター 長 樋野興夫

安心できる居場所 ～『柔和なる者は地を嗣がん』～

2023年10月22日は、CAJ(クリスチャン・アカデミー・イン・ジャパン)で2008年にスタートした『東久留米がん哲学外来』(代表：小林真弓氏）の『15周年記念会』である。 筆者は【『言葉の処方箋のエッセンス』～ 安心できる居場所 ～】の講演の機会が与えられた(画像)。 Wifeは、スタッフの方もお手伝いされたクッキーを持参する(画像)。 英訳もされた猪口由紀子氏は、『OKIちゃん 言葉の旅』と『しずくの冒険』（画像）も持参されるようである。 愛情豊かなスタッフの皆様には、ただただ感謝である。　まさに、

① 自分の力が人の役に立つと思う時は進んでやれ

② 人の欠点を指摘する要はない、 人のあやまちは語るには足らぬ

③ 理由があっても腹を立てぬこそ非凡の人

④ 感謝は優しき声に表れる

⑤ 心がけにより逆境も順境とされる

の実践である。

その後、東久留米駅前の『イースト サイド カフェ & ダイニング』で『読書会』である（画像)。 英文で書かれ、現在でも世界に誇る名著とうたわれる 新渡戸稲造著『武士道』＆内村鑑三著『代表的日本人』を熟読玩味する時である。 今回の箇所は『武士道』第17章『武士道の将来』で、西田千鶴美氏と三国浩晃氏が音読される。 徹夜で、練習されたことであろう！

特に『柔和なる者は地を嗣がん』、『不死鳥のごとくに起る』、『おのおのの国民にその国語をもって語る』が今回の学びである。 人間は自分では『希望のない状況』であると思ったとしても、『人生の方からは期待されている存在』であると実感する深い学びの時が与えられている。『読書会』は、『表面的なhappy』vs『内から湧き出るjoy』の違いの考察の時ではなかろうか！

終了後は、『イースト サイド カフェ & ダイニング』の隣のインド料理ルチラで、定例の夕食会である。

東久留米がん哲学外来
15周年記念会

『言葉の処方箋のエッセンス』
～安心できる居場所～

一般社団法人がん哲学外来　名誉理事長
順天堂大学名誉教授・新渡戸稲造記念センター長・恵泉女学園理事長

樋野興夫　講演会

2023年
10月22日（日）

受付：12時45分～
時間：13時～14時半

クリスチャン・アカデミー・
イン・ジャパン
（多目的室）
東久留米東口徒歩5分

東久留米がん哲学外来は、15周年を迎えます。

講演会の後は、日頃の感謝を込めて、15年を振り返り、
皆さんとご一緒に想い出つくりのひとときを。
居心地のよい時間をすごしませんか？

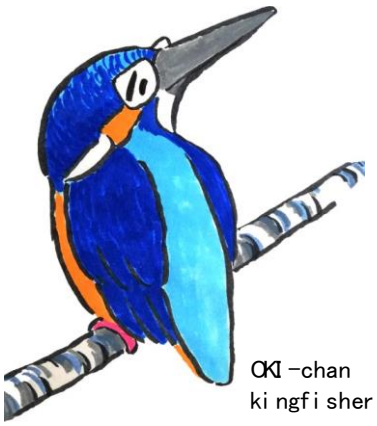
＊参加費　無料　　＊定員４０名（要予約）
＊樋野先生との個人面談あり（要予約）
★申込み：ホームページより必ずご予約ください

東久留米がん哲学外来
ホームページ https://www.higashikurume-gantetsu.com/
メール higashikurume.gg@gmail.com

主催：東久留米がん哲学外来
後援：一般社団法人がん哲学外来

OKI-chan's Journey to Memorable Words

OKIちゃん 言葉の旅



Spring Water from the Heart
心のSpring water (湧き水) 編

武士道読書会のお知らせ

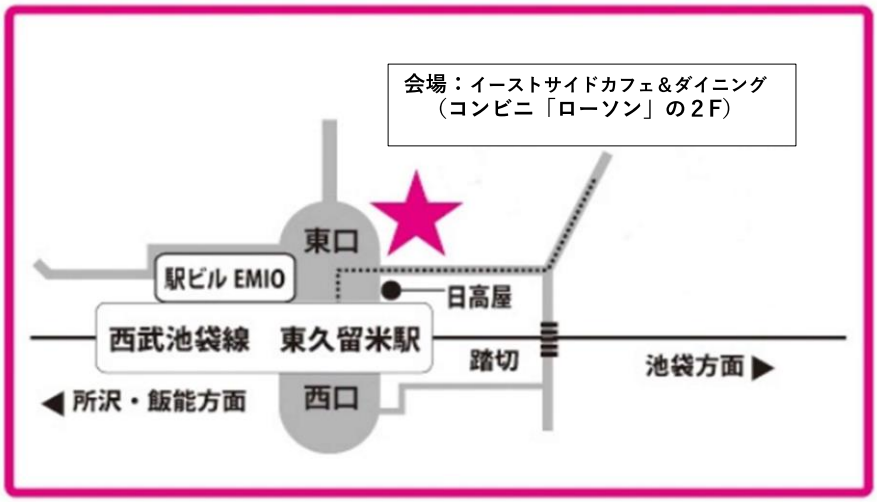
新渡戸稲造『武士道』(岩波文庫、矢内原忠雄訳)と内村鑑三『代表的日本人』(岩波文庫、鈴木範久訳)を交互に読み進めております。
リーダーは順天堂大学名誉教授・一般社団法人がん哲学外来理事長で新渡戸稲造記念センター長の樋野興夫先生です。
樋野先生のユニークでわかりやすい解説とさり気なく語られるメッセージに励まされ、人生の生きる意味をあらためて考えるひとときになります。
どなたでもご参加いただけます。みなさまの参加をお待ちしております。

～2023 年 1 月から 2023 年 12 月までの日程～

毎月･日曜日　15:30～17:00

1 月 29 日	2 月 26 日	3 月 26 日
4 月 16 日	5 月 21 日	6 月 18 日
7 月 30 日	8 月 27 日	9 月 24 日
10 月 22 日	11 月 26 日	12 月 17 日

場　所:東久留米駅東口 1 分『イースト サイド カフェ ＆ ダイニング』
インド料理ルチラ隣(東久留米市新川町 1-3-6-2F)

参加費:　無料

※場所は変更することがありますので三国まで連絡ください(080-5643-7265)